



為石小学校の合言葉 「ためし 最高! ~地元で学び 地元を活かし 地元とともに行動する子ども~」



○楽しく めあてをもって しっかり学ぶ
○正しく めあてを しっかり守る
○たくましく めあてに向かって しっかり鍛える

学校だより



ためし



令和7年6月13日号 文責 上久木田 雄二

失敗は成功のもと??



子どもたちを励ますとき、「失敗は成功のもと」だよと声をかけることがあります。

予測困難な時代ですので、試行錯誤の中で多少の失敗はつきものです。世の中の発明の多くは、失敗があったからこそその産物もあるのです。

学習中の失敗や試行錯誤は大いに結構だと思いますし、あえて体験させたい失敗や紆余曲折であるとも言えます。

では、生活面での失敗はどのように考えられますか。

我が子がいたずらをしたとき
我が子が怪我をさせたとき
我ががいじめをしたとき
我が子が授業中に立ち回ったとき
我が子が授業に集中できないとき

学校生活の中には、様々な失敗体験があります。小学校は、未熟な子ども集団ですから、毎日のドラマのように繰り返される風景です。

私も長いことこの仕事をしていて、上記のような事例は数多く見てきました。もちろんその都度、対応し指導を重ねてきました。



HPはこちら



二次元コード読み取り 「カラー版は、ホームページでご覧いただけます。」



学校生活での失敗は、家庭に連絡することも多いです。学校生活すべてのドラマを逐一家庭に報告することは不可能ですが、必要に応じて、または内容や頻度に応じて連絡をするように、担任には指導しています。

学校生活上の失敗を指導する上で私が考えることは、3つです。

何がいけなかったかを素直に振り返ること
同じ失敗はしないという決意を持つこと
相手がいる場合は率直に謝ること

私は最も大切だと思っているのは、「素直」と「率直」と「決意」です。最もいけないことは、「嘘をつく」ことです。

子どもというのは、



その場しのぎの「嘘」をつきます
都合の悪いことは「隠し」たがります

子どもの「嘘」はしっかり見抜いて、その場で毅然と指導することが重要です。「嘘」は、「成功に結びつく失敗」には決してなりません。

